

聴覚検査（ささやき声の検査）

名前（ ）

＜検査の方法＞

- 1) 絵を子どもの方向に向けて置き、1 m位離れ向い合い座ります。
- 2) 「この絵の名前を言うから、お母（父）さんが言った絵を指さしてね。」と子どもに言って、普通の声（会話をする時の声）で、絵シートの表示した絵の名前を言い、子どもが6個の絵をすべて正しくさせるようにします。
- 3) 「今度は小さな声で絵の名前を言うから、よく聞いて、指さしてね。」と子どもに言って、口元を手などで隠し、6個の絵の名前を、ささやき声で1回ずつ言い、正しくさせれば下の表に○、正しくさせなければ×を記入します。

いぬ	くつ	かさ	ぞう	ねこ	いす

検査の注意事項

絵の名前を言うのは1回だけです。
聞き返されても、繰り返し言わないでください。また、ささやき声が大きくなりすぎないように注意してください。

“ささやき声の出し方”

ささやき声は、息を出すだけの感じで、ないしょ話のようにささやきます。普通の声は、のど（のどぼとけ）に手をあてたとき、指に振動が感じられますが、ないしょ話のようにささやくと振動は感じません。この状態が“ささやき声”です。



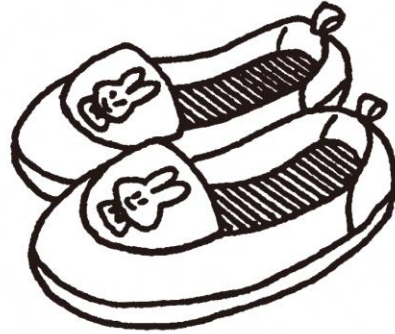
結果を記入し、3歳児健康診査時に提出してください。

絵 シ ー ト

わい



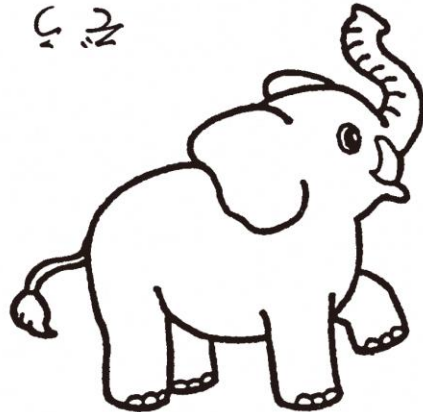
こゝ



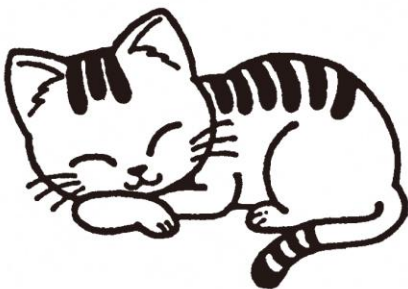
か



ぞう



ね



い

